2021年3月13日

関東学生バドミントン連盟主催の大会における棄権時の結果取り扱いについて

関東学生バドミントン連盟

表題の件について、これまで、本連盟主催の各種大会にて選手が棄権した際の結果取り扱いが明示されていなかった。2021年度より、以下の通り提案する。

＜提案内容＞

1. 試合前に棄権の連絡があった場合

・「棄権」として、勝者が敗者に対してゲームスコア「２－０」、得点スコア「1ゲーム目２１－０、2ゲーム目２１－０」とする。

1. 試合途中に棄権の連絡があった場合

・「棄権」として、その時点までの得点を取り扱い、その後は勝者が全ての得点を取得した形とする。

　例：A選手とB選手の対戦。1ゲーム目A選手21-18で先取、2ゲーム目A選手17-10の時点で怪我のためA選手が棄権した場合、ゲームスコア「１－２（B選手棄権勝ち）」、得点スコア「1ゲーム目２１－１８、2ゲーム目１７－２１、3ゲーム目０－２１」。

＜提案の理由＞

本連盟の大学対抗戦である関東学生バドミントン春季・秋季リーグ戦の順位決定に影響を及ぼすため。

以上